

文献 25

McKeon, Patrick O; Wikstrom, Erik A. The effect of sensory-targeted ankle rehabilitation strategies on single-leg center of pressure elements in those with chronic ankle instability: a randomized clinical trial. Journal of Science & Medicine in Sport. 2019; 22: 288-293

1. 目的

足関節の Sensory-Targeted Ankle Rehabilitation Strategies (STARS) が、慢性的な足関節不安定性を有する人の片足バランスに及ぼす効果を検討する。

2. 研究デザイン

ランダム化比較試験

3. セッティング

記載なし

4. 参加者

慢性的に足関節の不安定性があることを自己申告した 77 名

5. 介入

足関節モビライゼーション群(18 名)、足底マッサージ群(19 名)、下腿三頭筋ストレッチ群(19 名)、対照群(18 名)

2 週間に 6 回の治療を実施。

6. 主なアウトカム評価項目

開眼時・閉眼時の片足バランスにおける Center of pressure (COP)

ベースライン、最初の治療直後、2 週間に 6 回の治療を行った後の 3 つの時点で評価をした。

7. 主な結果

関節モビライゼーション群は、開眼時・閉眼時で時間的要素において、即時的な改善をもたらした。足底マッサージ群と下腿三頭筋ストレッチ群もまた、1 回の治療後に改善したが、閉眼状態でのみ改善した。治療群にかかわらず治療の 2 週間後には、いずれの介入も実質的な効果は認められなかった。

8. 結論

STARS は、1 回の治療で片足の姿勢制御を大幅に改善するがこの変化は短い。

9. 論文中の安全性評価

記載なし

10. Abstractor のコメント

本研究は、STARS が慢性的に足関節の不安定性を有する人の姿勢制御に対する影響を検討した研究である。STARS の直後に COP に意味のある影響を与えたことは非常に興味深い。今後、STARS 単独と、他の治療的介入の組み合わせによる効果の比較等の研究が期待される。

11. Abstractor and date

鳥海 崇 2021. 2. 13